



GRANDIR ICHII 様

地域住民にとっての居場所となる施設づくりを目指し、
誰でも自由に使える公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」を導入。



導入先プロフィール (2025年4月現在)

施設名 GRANDIR ICHII
所在地 〒041-0806
北海道函館市美原1丁目3番1号
URL <https://grandir-ichii.com/>

2024年12月、北海道函館市に一位物産株式会社が運営する複合商業施設 GRANDIR ICHII(グランディール イチイ)がオープンしました。「誰も取り残さない」「新しい記憶を創る」をコンセプトとする同施設は、道南初出店のテナントや食品スーパー、カフェ、全天候型のインクルーシブ屋内広場、学習スペース、催事場、貸し会議室などを完備。多様な地域ニーズに応えられる施設を目指し、バッファローのFREESPOT導入キットとWi-Fiアクセスポイントを用いて公衆Wi-Fi環境を構築しました。

導入前の課題と効果

課題

- ・施設開業にあたり来場者向けのサービスとして公衆Wi-Fiを提供したい
- ・不特定多数の人が訪れるためセキュリティーに考慮した通信環境が必要
- ・イベント開催に伴う数百人の来場を想定し多台数同時接続に強い機器が必要

対策

悪質なネット利用を予防できる「FS-M1266」と、多台数同時接続に強い「WAPM-AX8R」を用いて施設内に公衆Wi-Fiを整備

効果

- ・各所で公衆Wi-Fiが使うことができる利便性の高い商業施設に
- ・認証機能を備えた公衆Wi-Fiを導入することによって悪用・不正を抑止
- ・100台超の端末が接続しても通信切断や速度低下のない安定した通信を維持



選定のポイント

「FS-M1266」は認証機能を備え、アクセスログも保存されるため不特定多数の人が訪れる商業施設への導入に向いている

お客様インタビュー

一位物産株式会社
グランディールイチイ
支配人



坂本 哲也氏

学習スペースでの勉強やカフェでのWeb閲覧など公衆Wi-Fiを広く利用。
開業以来、月平均30万人以上が訪れる商業施設で安定した通信を維持。

概要

- 新規開業に伴い公衆Wi-Fiを導入
- オープン時には月間35万人が来店

利便性の高い施設を目指し公衆Wi-Fi導入

GRANDIR ICHIIは開業にあたり、地域住民の居場所や交流の場となるような施設づくりを標榜。その一環として、バッファローのFREESPOT導入キットとWi-Fi 6(11ax)アクセスポイントを用いて来場者が自由に使える公衆Wi-Fiを整備しました。

多様な地域ニーズに応え、高い集客力を維持

開業以来、月平均で30万人以上が訪れるGRANDIR ICHII。学習スペースは4分の3以上が埋まり、イベントには100人以上が集まるなど高い集客力を誇るなか、今回整備した公衆Wi-Fiは多くの人に利用され、かつ安定した通信を維持できています。

目標・課題

- 地域住民の居場所をつくりたい
- 快適な施設利用にはWi-Fiが必要

買い物以外でも利用できる施設サービスを導入

「誰も取り残さない」「新しい記憶を創る」をコンセプトとする同施設は、地域住民の居場所となる施設を目指していました。そこで、施設サービスの一環として、催事場やカフェ、学習スペース、貸し会議室などを完備。それらを快適に利用してもらうためには自由に使えるWi-Fi環境が必要でした。

公衆Wi-Fiを整備し、利便性の高い施設に

GRANDIR ICHIIの支配人を務める坂本 哲也氏は「催事場でのイベント開催時やカフェでのスマホ操作、また学習スペースや貸し会議室でのパソコンやタブレットなどの利用なども想定されます。公衆Wi-Fiの整備により、お客様の利便性を高める狙いがありました。」と話します。

解決策

- 公衆Wi-Fi導入キットを用いて整備
- 多台数同時接続に強い機器を選定

認証機能を備えたセキュアな公衆Wi-Fiを導入

複合商業施設には、不特定多数の来場者が毎日訪れます。そこで、悪用・不正防止の観点から、SNS・メールアドレスによる認証機能を備え、アクセスログの保存も可能な「FS-M1266」で公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT」を提供。Wi-Fi利用が想定される学習スペース、会議室、カフェ、催事場の4か所を中心に整備を行いました。

多台数端末の接続を想定し安定性を重視

販売を担当した株式会社ニューメディアの山口 健人氏は「『FS-M1266』の配下に『WAPM-AX8R』を接続。多くの来場者が訪れることや、イベントによっては数百人が集まることを想定し、Wi-Fi 6(11ax)対応かつ多台数同時接続に強い同機器を選びました。プライバシーセパレーター機能を有効化し、端末同士の通信を不可にしてセキュリティレベルを高めました。」と話します。

効果

- 多くの来場者が公衆Wi-Fiを利用
- イベント開催時も安定した通信を維持

オープン当初は約35万人が来場する盛況ぶり

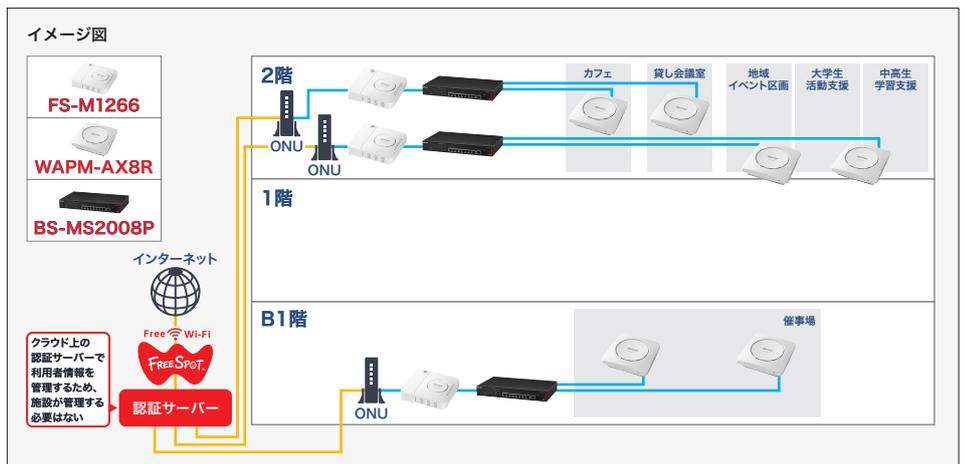
約40席ある学習スペースは、学生の長期休暇期間や週末を迎えるとほとんどが埋まる人気ぶりです。また、カフェ利用や会議室でのセミナー・研修の実施など、公衆Wi-Fiの整備によって多様なニーズにも対応。利便性の高い施設づくりの一環として公衆Wi-Fiが役立っています。

魅力ある施設づくりを通じて集客力を高めたい

坂本氏は「地域マルシェでは約50業者が出店し、常時100人以上が滞在しても問題なくスマホ決済ができました。今後もさまざまなテナント誘致やイベント企画を通して施設の魅力をさらに高め、より多くの集客につなげていきたいです。」と話します。



Wi-Fi 6(11ax)対応で多台数同時接続に強い「WAPM-AX8R」



FREESPOT導入キット「FS-M1266」を用いて、2階のカフェ・学習スペース・貸し会議室、地下1階の催事場を中心に公衆Wi-Fiを提供。毎日多くの来場者が見込まれることから、Wi-Fi 6(11ax)対応かつ多台数同時接続に強い「WAPM-AX8R」を採用している。

●取材協力: 株式会社ニューメディア

導入商品



3年保証
公衆Wi-Fiサービス
「FREESPOT(フリースポット)」
導入キット

FS-M1266



5年保証※
11ax/ac/n/a&11ax/n/g/b
法人向けWi-Fi 6(11ax)
アクセスポイント

WAPM-AX8R



5年保証※
10G/5G/2.5GbE対応
PoEスマートスイッチ
IEEE 802.3at対応
8ポートタイプ

BS-MS2008P

※標準保証3年間、Web上の5年保証登録により2年延長